

ステップ1 【復習】 くり返しの数列

1

次のように、白いご石と黒いご石が規則正しく並んでいます。

○ ○ ● ○ ○ ● ○ ○ ● ○ ○ ● . . .

(1) 50番目のご石の色は何色ですか。

(2) 50番目のご石までに、黒のご石は何個ありますか。

2

次のように、白いご石と黒いご石が規則正しく並んでいます。

○ ○ ○ ● ○ ○ ○ ● ○ ○ ○ ● ○ ○ ○ ● . . .

100番目のご石までに、黒のご石は何個ありますか。

ステップ1 1からはじまる場合

3 次のように整数が並んでいます。

1、2、3、4、5、6、7、8、9、10、・・・

(1) 1から100までに2の倍数は何個ありますか。

2の倍数に○印を付けて考えなさい。

(2) 1から200までに2の倍数は何個ありますか。

(3) 1から399までに2の倍数は何個ありますか。

(4) 1から999までに2の倍数は何個ありますか。

4

次のように整数が並んでいます。

1、2、3、4、5、6、7、8、9、10、・・・

(1) 1から100までに3の倍数は何個ありますか。

3の倍数に印を付けて考えなさい。

(2) 1から200までに3の倍数は何個ありますか。

(3) 1から500までに3の倍数は何個ありますか。

(4) 1から999までに3の倍数は何個ありますか。

5

1 から 100 までに次の倍数は何個ありますか。

(1) 2 の倍数

(2) 3 の倍数

(3) 4 の倍数

(4) 5 の倍数

(5) 6 の倍数

(6) 8 の倍数

(7) 9 の倍数

6

1 から 300 までに次の倍数は何個ありますか。

(1) 2 の倍数

(2) 3 の倍数

(3) 4 の倍数

(4) 5 の倍数

(5) 6 の倍数

(6) 8 の倍数

(7) 9 の倍数

ステップ2 ベン図で考える問題

7

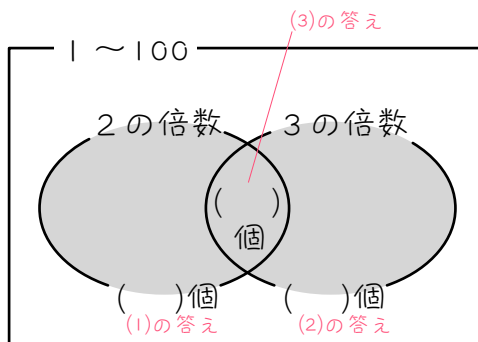
1 から 100 までの整数について、( ) にあてはまる数を求めなさい。

(1) 2 で割り切れる数は ( ) の倍数で、( ) 個あります。

(2) 3 で割り切れる数は ( ) の倍数で、( ) 個あります。

(3) 2 でも 3 でもわかれる割り切れる数は ( ) の倍数で、( ) 個あります。

(4) 2 または 3 で割り切れる数 (図の ● 部分) は ( ) 個あります。



(5) 2 でも 3 でも割り切れない数は ( ) 個あります。

8

1 から 100 までの整数について次の問いに答えなさい。

(1) 3 で割り切れる数は ( ) の倍数で、( ) 個あります。

(2) 4 で割り切れる数は ( ) の倍数で、( ) 個あります。

(3) 3 でも 4 でもわかれる割り切れる数は ( ) の倍数で、( ) 個あります。

(4) 3 または 4 で割り切れる数は ( ) 個あります。

ベン図をかいて考えなさい。

(5) 3 でも 4 でも割り切れない数は ( ) 個あります。

9

1 から 200 までの整数について、( ) にあてはまる数を求めなさい。

(1) 4 で割り切れる数は ( ) の倍数で、( ) 個あります。

(2) 6 で割り切れる数は ( ) の倍数で、( ) 個あります。

(3) 4 でも 6 でもわれる割り切れる数は ( ) の倍数で、( ) 個あります。

24 の倍数じゃないよ！

(4) 4 または 6 で割り切れる数は ( ) 個あります。

ベン図をかいて考えなさい。

(5) 4 でも 6 でも割り切れない数は ( ) 個あります。





10

1 から 100 までの整数のうち、5 でも 6 でも割り切れない数は何個ありますか。

11

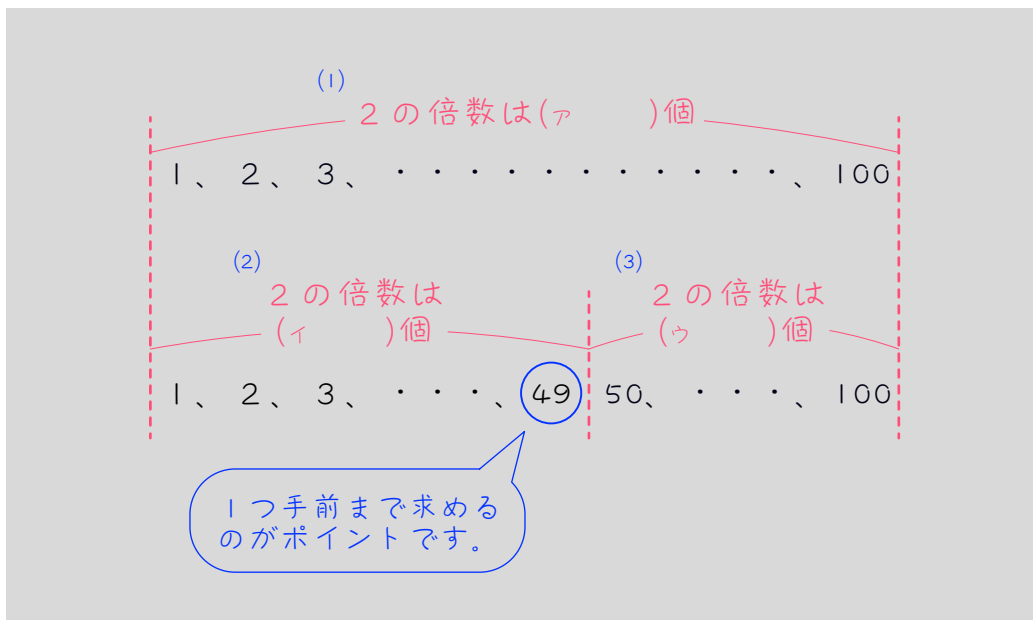
1 から 200 までの整数のうち、6 でも 8 でも割り切れない数は何個ありますか。

ステップ3 1からはじまらない場合

12 50から100までに、2の倍数は何個あるか考えます。この問題のように、数の範囲が1からはじまらない場合は注意が必要です。次のような式では、正しい答えは求められません。

まちがった式と答え  $100 - 50 = 50$   $50 \div 2 = 25$  ~~25~~ 個

次のように、1からはじまる範囲をもとにして、3段階で考えます。



(1) 1から100までに2の倍数は(ア)個あります。

(2) 1から49までに2の倍数は(イ)個あります。

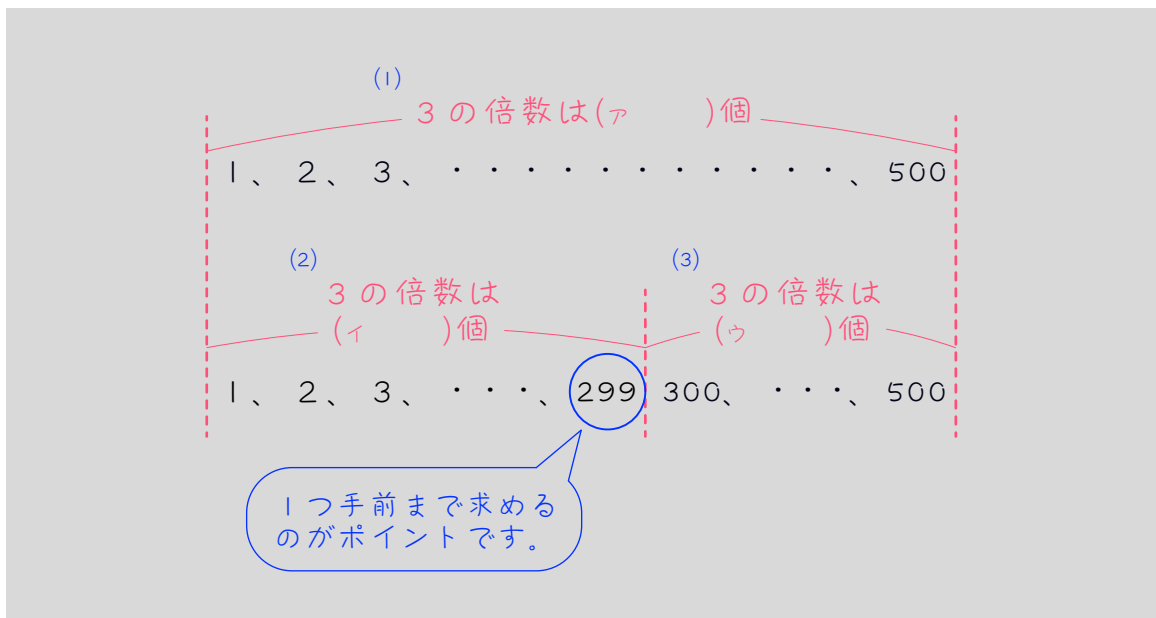
(3) (1)(2)より、50から100までに2の倍数は(ウ)個あります。

13

300 から 500 までに、3 の倍数は何個あるか考えます。この問題のように、数の範囲が 1 からはじまらない場合は注意が必要です。次のような式では、正しい答えは求められません。

まちがった式と答え  $500 - 300 = 200$   $200 \div 3 = 66 \cdots 2$  ~~66~~ 個

次のように、1 からはじまる範囲をもとにして、3 段階で考えます。



(1) 1 から 500 までに 3 の倍数は (ア) 個あります。

(2) 1 から 299 までに 3 の倍数は (イ) 個あります。

(3) (1)(2)より、300 から 500 までに 3 の倍数は (ウ) 個あります。

14

100 から 500 までに 4 の倍数が何個あるか、次のように求めました。

( ) にあてはまる数を求めなさい。

(1) 1 から 500 までに 4 の倍数は、

$$( ) \div ( ) = ( ) \text{ 個あります。}$$

(2) 1 から ( ) までに 4 の倍数は、

$$( ) \div ( ) = ( ) \text{ 余り } ( )$$

より、( ) 個あります。

(3) (1)(2)より、100 から 500 までに 4 の倍数は、

$$( ) - ( ) = ( ) \text{ 個あります。}$$

15

500 から 999 までに 5 の倍数は何個あるか、次のように求めました。

( ) にあてはまる数を求めなさい。

(1) 1 から 999 までに 5 の倍数は、

$$( ) \div ( ) = ( ) \text{ 余り } ( )$$

より、( ) 個あります。

(2) 1 から ( ) までに 5 の倍数は、

$$( ) \div ( ) = ( ) \text{ 余り } ( )$$

より、( ) 個あります。

(3) (1)(2)より、500 から 999 までに 4 の倍数は、

$$( ) - ( ) = ( ) \text{ 個あります。}$$

16 次の問いに答えなさい。

(1) 100 から 300 までに 2 の倍数は何個ありますか。

(2) 100 から 400 までに 4 の倍数は何個ありますか。

(3) 2 けたの 7 の倍数は何個ありますか。

(4) 3 けたの 5 の倍数は何個ありますか。

ステップ4 1からはじまらない場合+ベン図

17

100 から 300 までの整数について次の問いに答えなさい。

(1) 2 で割り切れる数は何個ありますか。

(2) 3 で割り切れる数は何個ありますか。

(3) 2 でも 3 でもわかれる割り切れる数は何個ありますか。

(4) 2 または 3 で割り切れる数は何個ありますか。

ベン図を描いて考えなさい。

(5) 2 でも 3 でも割り切れない数は何個ありますか。



18

3けたの整数について次の問いに答えなさい。

(1) 3で割り切れる数は何個ありますか。

(2) 4で割り切れる数は何個ありますか。

(3) 3でも4でもわられる割り切れる数は何個ありますか。

(4) 3 または 4 で割り切れる数は何個ありますか。

(5) 3 でも 4 でも割り切れない数は何個ありますか。

19

2けたの整数のうち、3でも5でも割り切れない数は何個ありますか。

20

3けたの整数のうち、5でも6でも割り切れない数は何個ありますか。

■ 解答 ■

1 (1) 白色 (2) 16 個

2 25 個

3 (1) 50 個 (2) 100 個  
(3) 199 個 (4) 499 個

4 (1) 33 個 (2) 66 個  
(3) 166 個 (4) 333 個

5 (1) 50 個 (2) 33 個  
(3) 25 個 (4) 20 個  
(5) 16 個 (6) 12 個  
(7) 11 個

6 (1) 150 個 (2) 100 個  
(3) 75 個 (4) 60 個  
(5) 50 個 (6) 37 個  
(7) 33 個

7 (1) 2、50 (2) 3、33  
(3) 6、16 (4) 67  
(5) 33

8 (1) 3、33 (2) 4、25  
(3) 12、8 (4) 50  
(5) 50

9 (1) 4、50 (2) 6、33  
(3) 12、16 (4) 67  
(5) 133

10 67 個

11 150 個

12 (1) 50 (2) 24 (3) 26

13 (1) 166 (2) 99 (3) 67

14 (1) 500、4、125  
(2) 99、  
99、4、24、3、  
24

(3) 125、24、101

15 (1) 999、5、199、4  
199

(2) 499  
499、5、99、4  
99

(3) 199、99、100

16 (1) 101 個 (2) 76 個

(3) 13 個 (4) 180 個

17 (1) 101 個 (2) 67 個

(3) 34 個 (4) 134 個 (5) 67 個

18 (1) 300 個 (2) 225 個 (3) 75 個

(4) 450 個 (5) 450 個

19 48 個

20 600 個

■ 解説 ■

- 1 (1) 3個で1セットにする。  
50個ご石が登場するから、  
 $50 \div 3 = 16$ (セット)余り2(個)  
余った2個は○○→白色  
(2) 黒のご石は1セットに1個。  
全部で16セット→16個

- 2 4個で1セットにすると、  
 $100 \div 4 = 25$ (セット)  
黒のご石は1セットに1個あるから、  
25個

- 3 (1)  $100 \div 2 = 50$ (個)  
(2)  $200 \div 2 = 100$ (個)  
(3)  $399 \div 2 = 199$ 余り1 → 199個  
(4)  $999 \div 2 = 499$ 余り1 → 499個

- 4 (1)  $100 \div 3 = 33$ 余り1 → 33個  
(2)  $200 \div 3 = 66$ 余り2 → 66個  
(3)  $500 \div 3 = 166$ 余り2 → 166個  
(4)  $999 \div 3 = 333$ (個)

- 5 (1)  $100 \div 2 = 50$ (個)  
(2)  $100 \div 3 = 33$ 余り1 → 33個  
(3)  $100 \div 4 = 25$ (個)  
(4)  $100 \div 5 = 20$ (個)  
(5)  $100 \div 6 = 16$ 余り4 → 16個  
(6)  $100 \div 8 = 12$ 余り4 → 12個  
(7)  $100 \div 9 = 11$ 余り1 → 11個

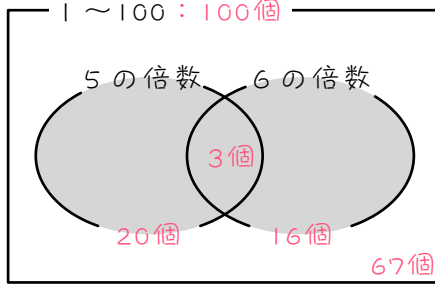
- 6 (1)  $300 \div 2 = 150$ (個)  
(2)  $300 \div 3 = 100$ (個)  
(3)  $300 \div 4 = 75$ (個)  
(4)  $300 \div 5 = 60$ (個)  
(5)  $300 \div 6 = 50$ (個)  
(6)  $300 \div 8 = 37$ 余り4 → 37個  
(7)  $300 \div 9 = 33$ 余り3 → 33個

- 7 (1) 2で割り切れる数 = 2の倍数  
 $100 \div 2 = 50$ (個)  
(2) 3で割り切れる数 = 3の倍数  
 $100 \div 3 = 33$ 余り1 → 33個  
(3) 2と3の公倍数 = 6の倍数  
 $100 \div 6 = 16$ 余り4 → 16個  
(4)  $50 + 33 - 16 = 67$ (個)  
(5)  $100 - 67 = 33$ (個)

- 8 (1) 3で割り切れる = 3の倍数  
 $100 \div 3 = 33$ 余り1 → 33個  
(2) 4で割り切れる数 = 4の倍数  
 $100 \div 4 = 25$ (個)  
(3) 3と4の公倍数 = 12の倍数  
 $100 \div 12 = 8$ 余り4 → 8個  
(4)  $33 + 25 - 8 = 50$ (個)  
(5)  $100 - 50 = 50$ (個)

- 9 (1) 4で割り切れる数 = 4の倍数  
 $200 \div 4 = 50$ (個)  
(2) 6で割り切れる数 = 6の倍数  
 $200 \div 6 = 33$ 余り2 → 33個  
(3) 4と6の公倍数 = 12の倍数  
 $200 \div 12 = 16$ 余り8 → 16個  
(4)  $50 + 33 - 16 = 67$ (個)  
(5)  $200 - 67 = 133$ (個)

10



5の倍数は、

$$100 \div 5 = 20(\text{個})$$

6の倍数は、

$$100 \div 6 = 16 \text{ 余り } 4 \rightarrow 16 \text{ 個}$$

5と6の公倍数=30の倍数は、

$$100 \div 30 = 3 \text{ 余り } 10 \rightarrow 3 \text{ 個}$$

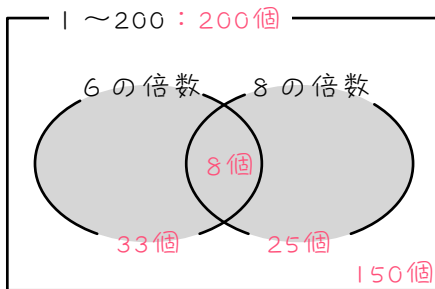
5または6で割り切れる数(●部分)は、

$$20 + 16 - 3 = 33(\text{個})$$

5でも6でも割り切れない数は、

$$100 - 33 = 67(\text{個})$$

11



6の倍数は、

$$200 \div 6 = 33 \text{ 余り } 2 \rightarrow 33 \text{ 個}$$

8の倍数は、

$$200 \div 8 = 25(\text{個})$$

6と8の公倍数=24の倍数は、

$$200 \div 24 = 8 \text{ 余り } 8 \rightarrow 8 \text{ 個}$$

6または8で割り切れる数(●部分)は、

$$33 + 25 - 8 = 50(\text{個})$$

5でも6でも割り切れない数は、

$$200 - 50 = 150(\text{個})$$

12

(1)  $100 \div 2 = 50(\text{個})$

(2)  $49 \div 2 = 24 \text{ 余り } 1 \rightarrow 24 \text{ 個}$

(3)  $50 - 24 = 26(\text{個})$

13

(1)  $500 \div 3 = 166 \text{ 余り } 2 \rightarrow 166 \text{ 個}$

(2)  $299 \div 3 = 99 \text{ 余り } 2 \rightarrow 99 \text{ 個}$

(3)  $166 - 99 = 67(\text{個})$

16

(1)  $1 \sim 300 : 300 \div 2 = 150(\text{個})$

$1 \sim 99 : 99 \div 2 = 49(\text{個}) \cdots 1$

$100 \sim 300 : 150 - 49 = 101(\text{個})$

(2)  $1 \sim 400 : 400 \div 4 = 100(\text{個})$

$1 \sim 99 : 99 \div 4 = 24(\text{個}) \cdots 3$

$100 \sim 400 : 100 - 24 = 76(\text{個})$

(3) 2けたの整数=10から99まで

$1 \sim 99 : 99 \div 7 = 14(\text{個}) \cdots 1$

$1 \sim 9 : 9 \div 7 = 1(\text{個}) \cdots 2$

$10 \sim 99 : 14 - 1 = 13(\text{個})$

(4) 3けたの整数=100から999まで

$1 \sim 999 : 999 \div 5 = 199(\text{個}) \cdots 4$

$1 \sim 99 : 99 \div 5 = 19(\text{個}) \cdots 4$

$100 \sim 999 : 199 - 19 = 180(\text{個})$

17

(1)  $1 \sim 300 : 300 \div 2 = 150(\text{個})$

$1 \sim 99 : 99 \div 2 = 49(\text{個}) \cdots 1$

$100 \sim 300 : 150 - 49 = 101(\text{個})$

(2)  $1 \sim 300 : 300 \div 3 = 100(\text{個})$

$1 \sim 99 : 99 \div 3 = 33(\text{個})$

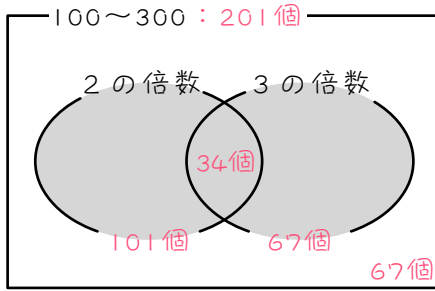
$100 \sim 300 : 100 - 33 = 67(\text{個})$

(3) 2でも3でも割り切れる数=6の倍数

$1 \sim 300 : 300 \div 6 = 50(\text{個})$

$1 \sim 99 : 99 \div 6 = 16(\text{個}) \cdots 3$

$100 \sim 300 : 50 - 16 = 34(\text{個})$



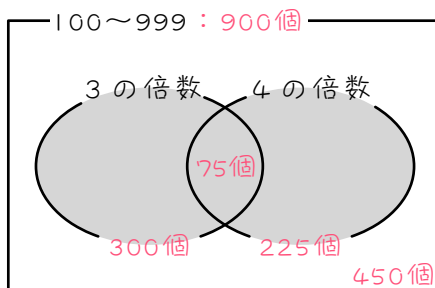
(4) ●部分を求める  
 $101 + 67 - 34 = \underline{134}$ (個)

(5) 100 から 300 までに整数は、  
 $300 - 100 + 1 = 201$ (個)  
 よって、 $201 - 134 = \underline{67}$ (個)

18 (1) 3けたの整数 = 100 から 999 まで  
 $1 \sim 999 : 999 \div 3 = 333$ (個)  
 $1 \sim 99 : 99 \div 3 = 33$ (個)  
 $100 \sim 999 : 333 - 33 = \underline{300}$ (個)

(2)  $1 \sim 999 : 999 \div 4 = 249$ (個) ... 3  
 $1 \sim 99 : 99 \div 4 = 24$ (個) ... 3  
 $100 \sim 999 : 249 - 24 = \underline{225}$ (個)

(3) 3でも4でも割り切れる数 = 12の倍数  
 $1 \sim 999 : 999 \div 12 = 83$ (個) ... 3  
 $1 \sim 99 : 99 \div 12 = 8$ (個) ... 3  
 $100 \sim 999 : 83 - 8 = \underline{75}$ (個)

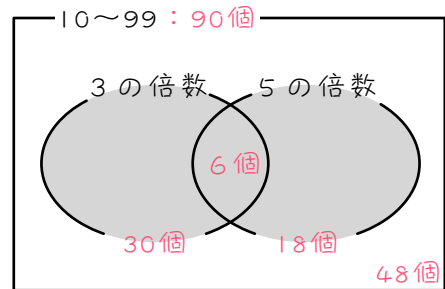


(4) ●部分を求める  
 $300 + 225 - 75 = \underline{450}$ (個)

(5) 3けた整数は、  
 $999 - 100 + 1 = 900$ (個)  
 よって、 $900 - 450 = \underline{450}$ (個)

19

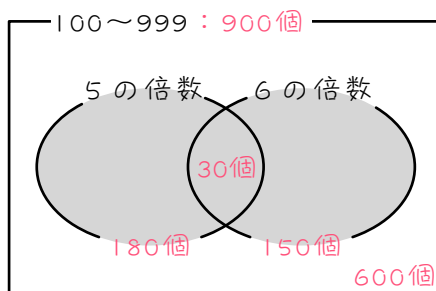
- 2けたの整数 = 10 から 99 まで
- 3の倍数は、  
 $1 \sim 99 : 99 \div 3 = 33$ (個)  
 $1 \sim 9 : 9 \div 3 = 3$ (個)  
 $10 \sim 99 : 33 - 3 = 30$ (個)
- 5の倍数は、  
 $1 \sim 99 : 99 \div 5 = 19$ (個) ... 4  
 $1 \sim 9 : 9 \div 5 = 1$ (個) ... 4  
 $10 \sim 99 : 19 - 1 = 18$ (個)
- 3でも5でも割り切れる数 = 15の倍数は、  
 $1 \sim 99 : 99 \div 15 = 6$ (個) ... 9  
 $1 \sim 9 : 9 \div 15 = 0$ (個) ... 9  
 $10 \sim 99 : 6 - 0 = 6$ (個)



- 3または5で割り切れる数(●部分)は、  
 $30 + 18 - 6 = 42$ (個)
- 2けたの整数は、  
 $99 - 10 + 1 = 90$ (個)
- 3でも5でも割り切れない数は、  
 $90 - 42 = \underline{48}$ (個)



- 20
- ・ 3けたの整数 = 100 から 999 まで
  - ・ 5 の倍数は、
    - 1 ~ 999 :  $999 \div 5 = 199$ (個) ... 4
    - 1 ~ 99 :  $99 \div 5 = 19$ (個) ... 4
    - 100 ~ 999 :  $199 - 19 = 180$ (個)
  - ・ 6 の倍数は、
    - 1 ~ 999 :  $999 \div 6 = 166$ (個) ... 3
    - 1 ~ 99 :  $99 \div 6 = 16$ (個) ... 3
    - 100 ~ 999 :  $166 - 16 = 150$ (個)
  - ・ 5 でも 6 でも割り切れる数 = 30 の倍数は、
    - 1 ~ 999 :  $999 \div 30 = 33$ (個) ... 9
    - 1 ~ 99 :  $99 \div 30 = 3$ (個) ... 9
    - 100 ~ 999 :  $33 - 3 = 30$ (個)



- ・ 5 または 6 で割り切れる数 (●● 部分) は、
  - $180 + 150 - 30 = 300$ (個)
- ・ 3けたの整数は、
  - $999 - 100 + 1 = 900$ (個)
- ・ 5 でも 6 でも割り切れない数は、
  - $900 - 300 = \underline{600}$ (個)